

#### 第4投目：今年の初釣果・・・やっと顔が拝めました



年が明けました。今年の年始は昨年に比べて割合天気の良い日が続き、あちらこちらでクロの釣果が聞こえます。

1月某日、奄美磯釣連盟1月大会に入賞すべく我がクラブ4名で西側海域への釣行です。風は東のち南東ですが、本日中に東シナ海に低気圧が発生する予報・・・途中で雨となるあまりやる気の出ない天気でしたが、今年に入ってまだ

クロの顔を拝んでいない私は『なんとか1枚でも・・・』という気持ちです。

西側海域は前日までの北風によるうねりが強く、狙っていたM瀬に朝一は降りられません。時間とともに波が落ちるのを期待しつつ、まずはK瀬に一人で降りることになりました。

K瀬は何度も降りてる磯。南に流れる下げ潮のほうがクロは釣り易いのですが、今日は10時頃まで上げ潮、『姿さえ見えれば逆の潮でもなんとか釣ってやる！』と波が駆け上がってこない高台から撒き餌をし、海を観察しながら釣り開始です。撒き餌を始めて20分、やっと餌取りの魚も集まりだし、フラフラとその下で餌を拾うクロを1枚発見しました。今日はいつも釣る場所で釣らず沖に出来る潮の壁を利用し喰わせたかったのですが、なかなかその壁では餌を拾いません。結局際の払い出しにできる潜り潮でゲット！なんとか40cmはあったことと、なんといっても今年の初クロリリースはせずクーラーの中にしまいました。その後は釣りたくもないムロアジが数匹針に引っかかるのみの状況・・・なんとしても良型を釣って大会にエントリーしたい一心です。

午前11時30分頃、別の磯に乗っていたT会長からなんとかM瀬に瀬替わりできそうとの連絡、喜び勇んで道具を片付け、会長と2名でM瀬に移ることとなりました。

M瀬に着き、撒き餌をするとすぐに餌取りが増え磯際にはイスズミが元気よく餌を拾うのが見えます。『これはクロ出るんじゃないね』などと会話しながら釣っているとすぐに私にクロがヒット！そしてそのすぐ後にT会長も、そして直後に私が2枚目を追加（これは40cmに満たないためリリースしました）。こんな状況はめったにありません。別の磯に乗ってたY副会長にすると飛ぶように瀬替わりしてきました（笑）

小さな磯であるM瀬に大人3人がひしめくように立ち、代わる代わる同じポイントで釣る姿は一見おかしな様でしたが、最後にはY副会長もクロを釣りM瀬全員安打達成！

後半は大雨に降られる大変な釣行でしたが、その雨さえも気にならないほど3人でクロ釣りにのめりこんだ2時間、なんとか今年の初クロが拝めたと同時に、一日5枚の釣果にも恵まれた思い出に残る釣行となりました。

